



羽後町体験プログラムカタログ

- 緑と踊りと雪の町 -

(平成29年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業)

目次

羽後町について P02

西馬音内盆踊りについて P03

西馬音内そばについて P05

道の駅うご端縫いの郷について P07

羽後町街歩きコース P09

羽後町宿泊施設一覧 P13

羽後町体験プログラム 10 選 P14

羽後町について

地勢

秋田県の南部に位置し、県内屈指の豪雪地帯であり、山間部の積雪量は2mを超えることもしばしば。主要産業は農業で、米ではあきたこまちの生産量が多くを占めます。黒毛和牛に代表される畜産も盛んです。

地名の由来

戊辰戦争終結直後に出羽国を分割し制定された日本の地方区分の国の一つである「羽後国（うごのくに）」から来ているとされています。

主な交通手段

- 1 仙台駅から：車（バス）で約 3.5 時間
- 2 秋田空港から：車で約 1.5 時間
- 3 JR 湯沢駅（最寄駅）から：タクシーで約 15 分、バスで約 30 分

- 羽後町
- 仙台市



西馬音内盆踊りについて

起源

西馬音内盆踊りの起源については、正応年間（1288～1293年）に源親という修行僧が、蔵王権現（現在の西馬音内御嶽神社）を勧請し、この神社の境内で豊年祈願として踊らせたものという説があります。この踊りが慶長 6(1601) 年、西馬音内城主であった小野寺一族が滅び、土着した遺臣たちが君主を偲んで旧盆の 7月16～20 日までの 5 日間、宝泉寺（西馬音内寺町）境内で行われた亡者踊りと合流。そして、天明年間（1781～1789 年）に会場が現在の本町通りに移り、現在まで 700 年以上継承されてきたものと伝えられています。いずれにしても確かな記録はなく、現在まで人から人へ

と語り継がれてきました。

衣裳

西馬音内盆踊りの衣裳は、地域の各家々で代々受け継がれてきた歴史的遺産です。中には、江戸時代からという貴重な正絹の端縫い衣裳（接ぎ衣裳）や、盆踊りのためだけに特別に染められた一点ものの藍染め衣裳なども数多く残っています。これらの衣裳は西馬音内盆踊りの大きな特徴の一つで、伝統的な端縫いや藍染めの技法を用いており、独特の文様やデザインの美術的な価値が世間に高く評価されています。各家々では、衣装をできるだけ後世に良い状態で引き継いでいくため、盆踊り当日の 2 週間ほど前に虫干しをするのが恒例行事（藍と端縫いまつり）となっています。





衣裳の特徴”被り物”

西馬音内盆踊りの象徴とも言える踊り手の被り物には、反りの深い編笠とひこさ頭巾があります。端縫い衣裳（接ぎ衣裳）を着る踊り手は基本的に編笠を、藍染め衣裳には編笠やひこさ頭巾を用います。その由来について知る手掛かりはありませんが、個人を追慕しその精霊を慰め踊るとき、人々はその霊を畏敬し自らの顔を露出することをはばかり、あるいは自らをその精霊になぞらえて用いられたことであろうことは想像に難くありません。目深く被る編笠やひこさ頭巾で顔を覆い、踊り手の面体、老若男女美醜を露わにしないこの独特の風体は、まさに霊そのものの姿にも映り、幻想的で非現実的な妖しい雰囲気を漂わせます。”亡者踊り”とも言われる所以でもありましょう。



西馬音内そばについて

羽後町ではそば屋が古くから多く、代表的な「冷やがけ」を始め、各店がその味を競い、町内外の方々から「西馬音内そば」として親しまれています。「西馬音内そば」の発祥は「弥助そばや」に始まります。文政元（1818）年、創業者である金弥助が大阪で盛んだった「砂場」系統のそばを習得してきました。農家の七男に生まれた弥助は、十代で放浪の旅に出、旅の途中で大阪のそば屋に奉公し、そこで「冷やがけ」を習得しました。江

戸時代から続く老舗そば屋のうち「更科」「砂場」「藪」が三大のれんとなり、それぞれのそばの特性から洗練され、独自の分野が確立しています。町内には「弥助そばや」の流れを汲むそば屋が「松屋」「信太そばや」「小太郎そばや」「道の駅端縫いダイニング」とあり、その他「そば屋彦三」「そば処柏木」「そば処長谷山」の計 8 軒のそば屋があります。羽後町で培われてきたそばの食文化、各店のこだわりの味をぜひご堪能ください。





No.	店舗名	営業時間	電話番号	定休日
1	弥助そばや	11:00~14:00	0183-62-0669	不定休
2	信太そばや	11:00~16:00	0183-62-3311	毎週月曜
3	松屋	11:00~14:00	0183-62-0628	毎週日曜
4	小太郎そばや	11:00~14:00	0183-62-0766	日曜、祝日
5	そば屋彦三	11:30~	0183-62-1520	毎週水曜
6	そば処長谷山	11:00~13:50、16:30~18:00	0183-62-1227	毎週木曜
7	閉店そば処柏木	11:00~14:00	0183-62-0643	毎週月曜
8	端縫いダイニング	11:00~17:00	0183-56-6128	元日のみ
9	かやぶき山荘格山	11:00~14:00	090-7063-7341	(4~11月第2日曜のみ営業)
10	みはらし荘	11:00~14:00		(毎月末第3土日のみ営業)

0183-62-4126

道の駅うご端縫いの郷について

「道の駅うご端縫いの郷」は、羽後町の農業振興と交流人口の拡大を目的として、2016年7月1日にオープンしました。

施設内には、160 組以上の産直会員が作った地域限定の朝採り野菜や手作りお菓子などが揃う農産物直売所や、約 200 年の伝統がある西馬音内そばが手軽に味わえるレストランなどが入っています。その他、羽後町食材を使ったメニュー等を提

供するカフェ「Bon Café」や、岩手県零石町にある人気ジェラート店“松ぼっくり”の姉妹店「うご・じゃら」なども入っています。幼児椅子や、キッズスペース、そして 24 時間利用可能なトイレや授乳室なども完備。駐車場も 24 時間利用可能です。羽後町はもちろん、秋田県内外に移動する際のベースキャンプとしてご利用下さい。





【営業時間】

農産物直売所

①4~10月 9:00~18:00

②11~3月 9:00~17:00

端縫いダイニング

①4~10月 11:00~ラストオーダー 16:00(土日祝は16:30)

②11~3月 11:00~ラストオーダー 15:00(土日祝は16:00)※事前のご相談により、大人数の受け入れ可能(~40人程度)

うご・じゃら

①4~10月 10:00~17:00

②11~3月 10:00~ 平日 16:00、土日祝 17:00

Bon Café

9:00~17:00 ※事前のご相談により、大人数の受け入れ可能(~20人程度)

【休館日】

原則 1月1日のみ(都合により変更になる場合があります)

【館内設備】

トイレ、休憩スペース、コインシャワー室、授乳室、Free Wi-Fi、ATM、イベントスペース、キッズスペース

【所在地】

〒012-1131 秋田県雄勝郡羽後町西馬音内字中野200(湯沢ICから車で約15分)

【お問い合わせ先】

TEL: 0183-56-6128

MAIL: info@hanuinosato.jp



An aerial photograph of a town, likely in Japan, viewed from a high vantage point. In the foreground, a dense forest of green trees is visible, with a tall, metal lattice power tower standing prominently. The middle ground shows a sprawling residential area with numerous houses and buildings, interspersed with green fields and roads. In the background, a range of mountains is visible under a cloudy sky. The overall scene is a panoramic view of a town and its surrounding landscape.

羽後町街歩きコース

羽後町街歩きコース 1

盆踊りをより深く知る

道の駅うご端縫いの郷 出発

▼ 徒歩 10 分

二万石橋

二万石の領土を持つ 2 つの藩の殿様が、この橋を渡って江戸に上っていたとされる橋。

▼ 徒歩 3 分

西馬音内盆踊り会館

西馬音内盆踊りの活動拠点として2005年に完成。200インチのスクリーンで映像を鑑賞可能。

▼ 徒歩 1 分

黒澤家住宅

江戸末期の西馬音内を代表する商家建築です。藍と端縫いまつり(8月第1土日)と西馬音内盆踊り(8月16~18日)の期間中のみ内観を見学可能。

▼ 徒歩 5 分

羽後町歴史民俗資料館

町内の遺跡や文化財、民俗や自然に関する資料を 5 つのコーナーに分類し常設展示。



羽後町街歩きコース 2

羽後町の食を味わい尽くす

道の駅うご端縫いの郷 出発

▼ 徒歩 10 分

西馬音内まんじゅう屋

西馬音内のまんじゅうは、西馬音内そばと並ぶ 羽後町名物として知られ、そばの風味を生かした「そばまんじゅう」を筆頭に各店舗ごとに自慢の味が顔を揃えます。

< まんじゅう屋一覧 > ※順不同

木村屋、みなとや、万寿堂、菓詩工房さとう、矢野商店、泉栄堂、佐々木まんじゅう、大嶋昭栄堂

▼ 徒歩 5 分

西馬音内そば屋

西馬音内そばの発祥は、文政年間（1818～ 1830）と言われ、盆踊りでも歌われるほど地域にはなくてはならない存在でした。特徴は、海藻の「ふのり」をつなぎに用いている点で、「冷やがけ」と呼ばれるシンプルなメニューは、この西馬音内の地が発祥とされています。

※大人数でお越しの場合は、各店にお問い合わせください。



羽後町街歩きコース 3

羽後町の原風景に触れる

道の駅うご端縫いの郷 出発

▼車で15分

旧長谷山邸

明治15年に建築された木造の歴史的建築物で、地域のシンボルとして親しまれています。4～11月の土日のみ開館

▼徒歩1分

かやぶき山荘格山

明治時代に建てられた茅葺き民家を農家民宿に改修。そば打ち体験なども行なっている。

▼車で5分

阿専

明治中期に建てられた農家住宅。国の登録有形文化財。2018年より農家民宿兼カフェを開業。

▼車で15分

鈴木家住宅

17世紀に建てられた、秋田県内で現存するものとして最も古い茅葺き民家。



旧長谷山邸



かやぶき山荘格山



鈴木家住宅

羽後町宿泊施設一覧

No.	施設名	施設情報	宿泊プラン	料金体系(税込) ※参考価格	連絡先
宿 1	川原田館	日本庭園と四季折々の料理 が楽しめる家庭的な雰囲気 の和風旅館です。	①1泊2食	①6,000 円 ~	0183- 62-2131
宿 2	五輪坂温泉 としとらんど	雄勝・平鹿・仙北平野はもちろん、遠く奥羽の山並みが一望できる小高い丘の上にある温泉施設です。	①1泊2食	①8,640 円 ~	0183- 62-4126
宿 3	かやぶき山荘 格山	100年の時代を超えて、現代に残るかやぶき屋根の民家に新たな息が吹き込まれました。羽後町田代地区に誕生した「格山」は、山里の風景と一体となり、風情ある佇まいで訪れた方たちを出迎えます。	①1泊2食 ②1泊夕食 ③1泊朝食 ④素泊まり	①6,350 円 ~ ②5,550 円 ~ ③4,050 円 ~ ④3,250 円 ~ ※4名宿泊時の 1人あたり料金	0183- 62-5009 (書店ミケーネ)
宿 4	農家民宿りら	一般のご家族が住む自宅の一部屋を貸し出している農家民宿です。	原則 素泊まりのみ	3,500 円 ~	0183- 62-4216 080-1835-9688
宿 5	阿専	明治中期に建てられた築 130年以上の自宅を改装してオープンした農家民宿です。国の登録有形文化財にも指定されています。カフェも併設しています。	①1泊2食 ②1泊夕食 ③1泊朝食 ④素泊まり	①10,000 円 ~ ②9,000 円 ~ ③7,000 円 ~ ④5,000 円 ~	080- 5843-8099



羽後町体験プログラム10選

1 西馬音内盆踊りレッスン



羽後町を代表する伝統行事である「西馬音内盆踊り」のレッスンを、数十年の経験がある踊り手の方々から直々に受けることができる贅沢な体験です。西馬音内盆踊り保存会は、昭和22(1947)年、国の将来に期待と不安が入り混じる戦後の混乱期に、羽後町の人々にとってかけがえのない伝統行事である西馬音内盆踊りを無くすまいという、強い決意と情熱により設立されました。一般の方が自由

に参加できる月例講習会（毎月第三土曜）や、園児や学生を対象とした定期指導など、活動は多岐に渡ります。祖先の土に根ざした生活と信仰の中から生まれ、代々の親たちによって工夫され、愛され、今日まで受け継がれてきた西馬音内盆踊りがこの地に永遠に踊り継がれていくことを願い、保存継承活動に取り組んでいます。

体験の流れ



1 西馬音内盆踊りの歴史などについて理解を深めた後、実際に盆踊り指導員の方に手取り足取りレクチャーを受けながら、西馬音内盆踊りの曲の一つである「音頭」を練習します。



2 小休止を挟みながら約 1 時間半、練習を重ねます。タイミングが合えば、本番の盆踊りの際に身につける「端縫い」または「藍染め」の衣装を着て練習できるかもしれません。※要事前確認



3 最後は、実際に定期公演会が行われる専用ステージにて練習をした「音頭」を披露します。

会場	西馬音内盆踊り会館
所要時間	
最小 / 最大対応人数	
体験可能時期	
体験料金/人 ※参考価格	
駐車可能台数	5 台程度 (徒歩 1 分の広場)

担当：西馬音内盆踊り保存会



※詳細はお問い合わせください。

2 西馬音内盆踊り衣装着付け体験



西馬音内盆踊りの端縫い衣裳は、本来は”接（は）ぎ衣装”と言い、大小の絹布の端切れを工夫しながら継ぎ合せて作られました。百年を越す絹布を使用した衣装も少なくないことから、絹布に対する大切な気持ちが小さな端布に表れています。古いものでは安土桃山時代にまでさかのぼるといわれています。「端縫い」を持つ家は限られています

が、母から娘へと代々伝えられてきた家の象徴として、非常に大切にしています。娘は、踊り上手な一人前の成人女性になったと母親に認められて初めて端縫いを着ることが許されます。そのため、初めて「端縫い」を着て踊った時のよろこびは、ひとしおだそうです。そんな貴重な端縫い衣裳に、ぜひ一度袖を通してみてください。

体験の流れ



1 まずは、西馬音内盆踊りの衣装について説明を受けます。



2 西馬音内盆踊りの衣装である「端縫い」または「藍染め」の衣装を着付けします。



3 最後に、身につけた衣装で記念撮影をします。通常、盆踊りの経験を積んで8月の本番に参加する方でないと身につけることのできない貴重な機会です。

会場	羽後着付教室、安城屋
所要時間	1 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 1 名 / 最大 2 名
体験可能時期	盆踊り期間(8/16-18)以外 ※火水金土のみ
体験料金/人 ※参考価格	3,000 円 ~
駐車可能台数	5 台程度(徒歩 1 分の広場)

担当：黒澤ティ子さん
(写真右)



3 西馬音内盆踊り囃子レッスン



毎月第二土曜に実際に西馬音内盆踊りの定期公演が開催される西馬音内盆踊り会館内ホールにて、プライベートレッスンを行います。この道 30 年以上のベテラン囃子方の指導のもと、西馬音内盆踊りの際に演奏される 3 曲を、「太鼓」と「笛」

それぞれの楽器で練習します。レッスン終了後は、ご自宅で練習を続けられるよう専用の CD をお配りします。西馬音内盆踊り特有の音色を、ぜひ楽しんでください。

体験の流れ



1 まずは、西馬音内盆踊りの囃子について説明を受けます。※体験開始時間の30分ほど前に会館にお越しいただき、盆踊りの紹介映像を事前にご覧頂くとより体験に取り組みやすいです。



2 ベテラン奏者の指導のもと、囃子レッスンを受けます。盆踊りで演奏される3曲（寄せ囃子、音頭、がんけ）を練習します。使用する笛は、7穴6本調子です。



3 レッスン終了後は、ご自宅で練習を続けられるよう専用のCDをお配りします。よりご興味を持った方は、継続的に足を運んでいただき、レッスンを重ねることも可能です。

会場	西馬音内盆踊り会館
所要時間	1 時間半程度
最小 / 最大対応人数	最小 3 名 / 最大 6 名
体験可能時期	7、8 月以外
体験料金/人 ※参考価格	2,000 円 ~
駐車可能台数	5 台程度 (徒歩 1 分の広場)

担当：矢野栄太郎さん
(北の盆代表)

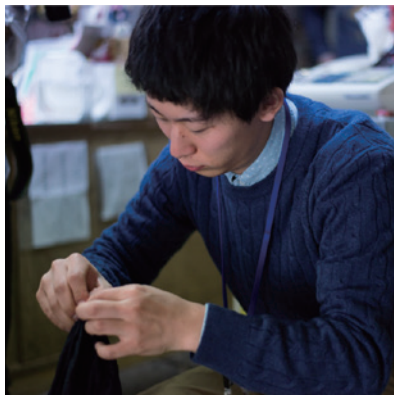


4 藍染め物作り体験

藍は人類最古の染料と言われており、世界各地で使われていました。日本には 1,500 年ほど前に中国から伝えられたとされています。藍が庶民の間で広まったのは江戸時代で、着物に作業着、のれんにのぼり、寝具などにも活用されました。明治時代に隆盛を極めた浅舞（秋田県横手市）の藍絞りで作られた盆踊り衣装が西馬音内に多数残されています。現在、県によっては藍染めを無形指定

文化財として保護しているところもあります。そうした地道な努力が実り、近年では海外でも注目されてきており、シャツやストール、デニムなどに取り入れられています。西馬音内盆踊りの藍染め衣裳の多くは手絞りです。数百年の歴史に思いを馳せながら、絞りの手仕事と藍染の魅力をご堪能下さい。

体験の流れ



1 早速、レクチャーを受けながら藍染めものを実際に作ってみましょう。本体験では、1mほどの長さの「手ぬぐい」を作ります。



2 染まるまでの空き時間に、藍染め物についての歴史などを説明していただきます。非常に奥の深い藍の世界を、職人の方のお話とともに楽しみください。



3 完成した染物は、お持ち帰りいただき各自お使いください。また、藍染め物により興味を持った方については、より難度の高い染物にも後日チャレンジすることも可能です。

会場	赤川呉服店
所要時間	3 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 3 名 / 最大 5 名
体験可能時期	8 月以外
体験料金/人 ※参考価格	2,800 円 ~
駐車可能台数	5 台程度 (向かい側の広場)

担当：赤川貢一郎さん
(赤川呉服店)



5 そば打ち体験



羽後町ではそば屋が古くから多く、代表的な「冷やがけ」を始め、各店がその味を競い、町内外の方々から「西馬音内そば」として親しまれています。つなぎに布海苔を使い、独特の風味とコシが特徴です。布海苔を練り込むことから栄養価も高く、忙しい仕事の合間に手っ取り早く口に入れることができる、地元の暮らしの知恵が生んだ料理であ

ると言えます。羽後町に 200 年以上前から続くそば文化を、実際に自らがそば打ちをすることで体験します。2017 年に設立された「西馬音内そば協会」のメンバーが、初めての方でも分かりやすいように丁寧に指導いたします。ご自身で打ったそばは、ご自宅へお持ち帰りいただけます。自分で打ったそばは、格別です。

体験の流れ



1 西馬音内そばの歴史や、そばの特徴などについてはじめにレクチャーを受けます。



2 そば職人のお手本を見ながら実際にそばを打っていきます。初めての方でも分かりやすいように丁寧に指導いたします。



3 打ったそばは、お持ち帰りいただくか、その場で茹でて食べて頂いても構いません。ご自身で打ったそばは格別です。

会場	羽後町内 ※その都度調整
所要時間	2 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小2名 / 最大10名 ※専用会場での開催時
体験可能時期	通年
体験料金/人 ※参考価格	3,000 円 ~
駐車可能台数	1~5 台 ※会場によって異なる

担当：西馬音内そば協会
(写真 は品川会長)



6 和紙・ちりめん細工作り体験



和紙はその保存性が非常に優れています。それが高い評価を得て、国内外の文化財の修復にも活躍しています。手漉きの和紙は高度な技術が必要とされる日本の伝統工芸です。ちりめん細工は、江戸時代からの歴史をもつ伝統手芸です。ちりめんは日本の着物の材料として愛好されてきました。そのちりめんの小さな残り布を縫い合せて、人形

などを作ったのがちりめん細工です。ちりめん細工は、ものを大切に作る心や美的感覚を養い、日本女性の教養のひとつとして作り伝えられました。和紙やちりめんを使い、西馬音内盆踊りの衣裳である端縫いや編笠をデザインにし、最終的にはハギキや箸入れ、ストラップなどを製作します。

体験の流れ



1 まずは、和紙を使った端縫い衣装ハガキの製作を行います。この道 30 年以上の方が丁寧に指導していただきます。



2 ハガキが完成したら、次は西馬音内盆踊り和紙人形の箸入れを製作します。大切な方をご自宅などでおもてなしする際にぴったりなアイテムです。



3 最後は、西馬音内盆踊りで踊り手が被る編笠のちりめん細工ストラップです。お持ちの携帯電話やキーケースなどのアクセントとしてお使いください。

会場	西馬音内盆踊り会館
所要時間	1 時間半程度
最小 / 最大対応人数	最小 3 名 / 最大 6 名
体験可能時期	7、8、9 月以外 ※平日のみ
体験料金/人 ※参考価格	1,500 円 ~
駐車可能台数	5 台程度 (徒歩 1 分の広場)

担当：藤田貞子さん



7 羽後町産ビール醸造所見学体験



2017年7月に開業した羽後町産ビール「羽後麦酒（うごばくしゅ）」の醸造所の見学とビールの試飲ができる体験です。西馬音内盆踊りの衣裳「端縫い衣裳」の”端切れ”をタグ兼メッセージカードにして、あなたの大切な人に届けるギフトビールにしたり、お祝い事で大勢で飲むためにラベルもオリジナルのものを作りたいといった、多様なご

要望にも対応可能です。小規模なビール醸造所だからこそできる、柔軟な対応が羽後麦酒の魅力です。開業後、「苺（いちご）」「柚子（ゆず）」「藍莓（ブルーベリー）」と立て続けに独創的なフルーツビールを創り出しています。今後は、羽後町産のそばの実を使ったビールの製造も視野に入れ、日々研究を重ねています。

体験の流れ



1 まずは、羽後麦酒についての説明を受け、知識を深めます。羽後麦酒の特徴や魅力を理解しましょう。



2 製造工程を見学した後、実際に工程の一部を体験します。その他、事前に伺ったご要望に沿って、ギフト用のオリジナルビール作りなども可能です。お気軽にご相談ください。



3 そして最後はお待ちかね、試飲の時間です。訪問するタイミングに応じて、数種類のビールをその場で味わえます。羽後麦酒独特の風味をどうぞお楽しみください。

会場	羽後麦酒
所要時間	1 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 2 名 / 最大 6 名
体験可能時期	通年（平日のみ）
体験料金/人 ※参考価格	1,500 円 ~
駐車可能台数	5 台程度（徒歩 1 分の広場）

担当：鈴木隆弘さん
（羽後麦酒代表）



8 里山キッチン（田舎料理作り体験）



羽後町は四季を通じて自然の恵みをいただいて生活しています。里山と共に生きる町、それが羽後町です。本体験では、季節に応じてその時期にいただける自然の恵みを収穫するところから始まります。羽後町の自然を知り尽くした地域住民の方がガイドとなって、その日の食材を収穫・調達しに向かいます。採ってきた食材を使って、築 100

年以上の農家民宿の中でみんなでランチを作ります。ご希望に応じて、そば打ちなども併せて行うことができます。食材によっては、あまり見慣れないものもあるかもしれません。地域のお母さんたちに料理方法などを教えてもらいながら、最高のランチを作りましょう！

体験の流れ



1 まずは、地域で生活している方に先導して頂き、季節の旬の食材を収穫・調達に行きます。季節によって、山菜採りだったり果樹収穫だったり様々です。



2 収穫・調達した食材を使って地域の住民の方と一緒にランチを作っていきます。羽後町特有の食文化についてもお話が聞けるかもしれません。



3 みんなで作ったランチを、全員でいただきます。羽後町の自然の恵みをご堪能ください。

会場	かやぶき山荘格山
所要時間	3 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 3 名 / 最大 10 名
体験可能時期	通年
体験料金/人 ※参考価格	3,000 円 ~
駐車可能台数	5 台程度

担当：阿部雄太さん
(かやぶき山荘格山)



9 多肉植物植え込み体験



多肉植物とは、極度の乾燥や塩分の多い土地でも生きていくために、葉や茎や根に水分を貯めることができる植物のことです。多肉植物は、ほぼ水だけでできています。種類によって異なる個性があるため、愛着を持ってペットのように育てることができます。また、水やりの手間があまり要らないため、初心者の方にも育てやすいのが特徴です。ゴトウ園芸は、東北最大級の多肉植物園です。こ

の植物園ではおよそ 1,000 種、計 20,000 株の多肉植物が飼育されており、珍しい種類のものも多いです。多肉植物は、選ぶ人の個性が光ります。育てる楽しみも加わります。品種によって育て方が違うので、「育て方のポイント」や「住んでいる地域の気候や環境ごとの最適な育て方」などもお伝えします。

体験の流れ



1 まずは、多肉植物についてスタッフの方から簡単なレクチャーをして頂きます。その後、植え込みをしたい植物をいくつか選びます。



2 スタッフの方より作り方を教えてもらいながら、あなただけのオリジナル多肉植物を作ります。植え込みをする器も数あるデザインの中から好きなものを選ぶことができます。



3 30分ほどで完成です。完成したものはもちろん お持ち帰りいただけます。手入れも少なく済むため、家のインテリアに最適です。

会場	ゴトウ園芸
所要時間	1 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 1 名 / 最大 10 名
体験可能時期	通年
体験料金/人 ※参考価格	2,500 円 ~
駐車可能台数	5 台程度

担当：後藤昌太朗さん
(ゴトウ園芸)



10 羽後チーズ作り体験



羽後町では、廃校となった小学校の一部を改修して手づくりチーズを製造しています。原材料は、地元産の牛乳を使用し、「誰もがおいしく食べられるチーズを作りたい」という想いで、安心・安全・新鮮なチーズ製造に励んでいます。チーズ作りを通して、酪農家の振興と就業機会の創出による地域活性化を目指しています。本体験では、当工房

で 3 種類のチーズを成形します。作業着に着替えたなら、社長と工場長にレクチャーを受けながら、各チーズの成形工程を実際に行います。出来上がるチーズはとても柔らかいため、成形するのがとても難しいです。職人の高い技術力と手間暇を実感できると思います。成形が終わると最後に、3 種類のチーズの完成型を試食できます。

体験の流れ



1 当工房で特に人気のある「カ
チョコバロ」「モッツアレラ」「ひっ
ぱっ太郎」という商品の成形を行
います。



2 各商品の成形の合間時間に、
当工房や当チーズの歴史や特徴
について、スタッフの方よりお
話いただけます。



3 最後に、成形した 3 商品の完成
型を試食します。味の違いをお楽
しみください。ご自身で成形した
チーズは別途、およそ体験の 1 週
間後を目処にご自宅に郵送いたし
ます。(別途送料は体験者ご負担)

会場	明通チーズ工房
所要時間	2 時間程度
最小 / 最大対応人数	最小 1 名 / 最大 4 名
体験可能時期	不定 ※都度ご相談
体験料金/人 ※参考価格	6,000 円 ~
駐車可能台数	4 台程度

担当：明通チーズ
工房の皆様



体験 & 宿泊場所MAP



【体験プログラム予約受付先事務局】

羽後町観光物産協会

TEL: 0183-55-8635

MAIL : kanko@hanuinosato.jp

編集：トラベルデザイン株式会社

発行：羽後町商工会

(平成29年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業)